

ホテル

記者「私が伺いたいのは、判がある」と問われ、「ホテルは安全で安い」と答へたと反論した。

さらに、執ように食いだがる記者に対し、麻生首相はついに、迫力のある「べらんめえ調」で逆質問した。

首相「(中略) 例えば安い」と行ったとしますよ。

記者「私が伺いたいのは、判がある」と問われ、「ホテルは安全で安い」と答へたと反論した。

さらに、執ように食いだがる記者に対し、麻生首相はついに、迫力のある「べらんめえ調」で逆質問した。

首相「(中略) 例えば安い」と行ったとしますよ。

逆質問し今聞

ストランやバーで飲食するケースが目立つ。就任後、か月弱で夜の会合は「はしご酒」もあり30店を超える。就任1か月で小泉元首相は約10店、安倍、福田の両氏は10店以下だったのに比べるとあきらかに多い。

首相は「幸いにして自分のお金もありますから。自

密

分で払っています」と、ポケットマネーで支払っている」と力説した。首相として、首相はこの日夜、シン・インド首相と官邸での夕食会を終えた後、東京・神楽坂の私邸にまっすぐ帰った。

送理由。墨東病院には最初、そのことをきちんと伝えていた」と反論している。都や墨東病院では「詳しいやりとりは調査中で分からない」とした。

防犯カメラに黒のワゴン車 大阪ひき逃げ 大阪・梅田で会社員・鈴木源太郎さん(30)のワゴン車が車に約3分引きずり

れ死亡したひき逃げ事件で、現場の交差点付近にある曾根崎署の防犯カメラに、低速で走る黒っぽいステーションワゴンが写っていたことが22日、同署捜査本部の調べで分かった。

司法解剖の結果、死因は引きずられたことによる外傷性ショックと判

与野党から

麻生首相の「ホテルのバーは安い」発言を受け、与野党で「セレブ首相」の言動を疑問視する声

また病院たらい回しで36歳妊婦死亡

7か所診療拒否 体調不良を訴えた東京都内の妊婦(36)が都立墨東病院(墨田区)など7か所の医療機関に診療を断られ、最終的に墨東病院で出産後、脳内出血の手術を受け、3日後に死亡していたことが22日、分かった。

都によると妊婦は4日、吐き気などを訴えかかりつけの「五の橋産婦人科」に。産婦人科では緊急措置が必要として墨東病院に連絡したが、4日は土曜日で当直医が1人のため、同病院は拒否。ほかの病院を探しても7つの病院が断り、1時間もたらい回しに。妊婦は産

婦人科からの再要請で墨東病院に搬送された。この日、会見した墨東病院は「当直医は当初、脳内出血とは分からなかった、分かっていれば最初から受け入れていたはずで、判断は妥当」と強調。だが、産婦人科の院長は「患者の女性が頭が痛いというのが一番の搬

送理由。墨東病院には最初、そのことをきちんと伝えていた」と反論している。都や墨東病院では「詳しいやりとりは調査中で分からない」とした。

防犯カメラに黒のワゴン車 大阪ひき逃げ 大阪・梅田で会社員・鈴木源太郎さん(30)のワゴン車が車に約3分引きずり

れ死亡したひき逃げ事件で、現場の交差点付近にある曾根崎署の防犯カメラに、低速で走る黒っぽいステーションワゴンが写っていたことが22日、同署捜査本部の調べで分かった。

司法解剖の結果、死因は引きずられたことによる外傷性ショックと判

明。現場から西に歩先から血痕が残った。遺体は後頭部中にかけての損傷が、下半身が車体巻き込まれ、あお引きずられた可能性とみられる。捜査は映像の車が犯行みて特定を急いで

アオウミガメが愛知で産卵確認

本州で初めて 熱帯から亜熱帯に生息し、国内では鹿児島・沖縄県の南西諸島などが主な産卵地とされるアオウミガメの写真(コンサルベーション・インターナショナル提供)の産卵が愛知県豊橋市の表浜海岸で22日までに確認された。本州での産卵確認は初めてという。

同海岸はアカウミガメの産卵地として知られている。市によると、民間委託しているアカウミガメ実態調査員の男性が8月20日、海岸の砂の上で卵104個を発見した。



ち1つの卵の中から子亀の死体(体長約7センチ)が発見され、同県の南知多ビーチランドの鑑定でアオウミガメと確認された。特定非営利活動法人(NPO法人)日本ウミガメ協議会理事の松沢慶将さんは「産卵の中心地は変わっていないので、地球温暖化の影響ではないと思う」としている。

第547回全国自治宝くじ

- ▽1等組 (1億5000万円)
- ▽97組 (181040)
- ▽前後賞 (2500万円)
- ▽組違い賞 (10万円)
- ▽2等組 (1000万円)
- ▽組下1等組

男性5人組集団 市民から「不快」

広島市で21日、芸術家集団が飛行機雲で「ピカッ」の文字を上空に描いていたことが22日、分かっていた。11月に広島市現代美術館で開催される企画展に向け、平和をテーマ

にした映像作品の素材として、原爆を意味する文字を表現。市民から非難の声も出ている。芸術家集団は東京在住の男性5人で構成する「Chim↑Pom(チンポム)」。自費でチャーターした軽飛行機で21日午前、広島市上空に文字

を5回描き、メンバーが平和記念公園などからビデオと写真で撮影。文字は数分で消えた。同美術館学芸員も居合わせた。これに被爆者からは「いくら芸術のためでも不快だ」との声が。美術館にも問い合わせの電話が複数あり、広島県原爆被害者団体協議会の金子一士理事長は「核兵器廃絶にもつながらない行

為。せめて事前に相談してほしかった」とした。Chim↑Pomのメンバーは「見た人が平和の本質を想像できる作品を作りたかった」と説明。かつて原爆を落とした飛行機が、現代の空ではすぐに消える飛行機雲を描く点にも意味を込めた。「平和な今も被爆者の方が亡くなっている。原爆の史実を未来に残したい」と

した。制作過程で「被爆者の方を思うとつらい」ともあったという。反響を受け、メンバー内で今後の方針を話し合う。05年に結成。女性がピクニックのゲロを吐き続ける映像など奇抜な作品も多いため「テーマを持って作ってきた」とメンバー。昨年、同美術館の公募展で大賞をとり、今回の企画展開催に至った。

広島上空に文字...これが芸術!?

広島市上空に描かれた「ピカッ」の文字

BIG 6億長者が50人突破!!

2008年10月20日抽選の結果

キャリーオーバー発生中! (10/25(土) 抽選発表中!)